

可児の楽しさここにもあり!!

市内の観光の拠点施設となった観光交流館と、山城の魅力を伝える戦国山城ミュージアムを紹介します。ぜひ夏休みにお出掛けください。

観光交流館

☎ 観光交流課

戦国時代にタイムスリップ!!

市内の山城巡りの拠点、また観光案内所として今年4月にオープンしました。本陣をイメージした内装で陣幕や甲冑、槍や弓などが展示され戦国時代そのものの雰囲気を味わえます。



夏休みはイベント盛りだくさん。詳しくは折り込みのチラシをご覧ください。

市内の観光拠点・山城巡り拠点

市内の観光地や城跡の紹介をはじめ、山城ガイドを行っています(有料・要事前予約)。また全国約250カ所の山城パンフレットや資料を見れたり、続日本100名城をはじめとしたさまざまなスタンプを押すこともできます。



甲冑着付け体験・イクササイズ

戦国武士や足軽の甲冑、忍者服などを着て(有料)、街歩きやガイド付きの散策をすることができます。甲冑を着て美濃金山城を攻めるイクササイズで、戦国武将になりきりませんか。



イベント・講座

戦国時代にちなんだイベントや講座を定期的に行います。チャンバラ合戦 IKUSA や戦国宝探しなどの体験型イベント、竹あかりやピアガーデンなどの催しもたくさん企画しています。



お土産・物販

可児市にゆかりのある戦国武将たちをモチーフにしたクッキー『家紋 Come On』(岐阜聖徳学園大学の学生が考案)を販売しています。今後お土産の種類を充実させ、魅力あふれるラインアップにしています。



施設概要

所在地 兼山674番地1
開館時間 午前8時30分～午後5時(貸し館などは午後10時まで)
休館日 12月28日～1月4日 ※ただし臨時休館あり。
入館料 無料
電話番号 ☎02288



戦国山城ミュージアム

☎ 可児郷土歴史館 ☎0211



ミュージアムに行ってから、山城に行くと楽しさ100倍!!

兼山歴史民俗資料館から6月30日にリニューアルオープンしました。山城は現地で雰囲気や景色を楽しむことが一番です。何も知らずに現地に行くよりも、その山城の歴史や特徴を知ってから行くと、よりロマンを感じられます。

1階

かつて森蘭丸の父・可成などを主とした金山城の城下町として栄えた兼山。まち並みの始まりと終わりが分かるように、両端がクランク状に曲がっています。今でも古いまち並みや多くの文化財が残り、風情ある雰囲気を楽しめます。そんな兼山のまちが分かる展示です。



昔の美濃金山城と城下町の様子



兼山地区に受け継がれてきた品々

施設概要

所在地 兼山675番地1
開館時間 午前9時～午後4時30分
休館日 月曜日、祝日の翌日 12月28日～1月4日
入館料 200円(高校生以下無料) ※共通入館券は300円。(戦国山城ミュージアム、可児郷土歴史館、荒川豊蔵資料館から2館利用できます)
電話番号 ☎08443

2階

ミュージアムすぐ近くには国史跡・美濃金山城跡があります。また、明智光秀が城主を務めた明智城跡など、市内にある10カ所の山城の特徴や歴史を紹介します。また、森家が攻め落として支配した東美濃地域の城も紹介しています。



市内の山城攻略マップ



久々利城跡の紹介パネル

夏休みの特別企画 なつかしの八百津線

平成13年に約70年間の歴史に幕を閉じた名鉄八百津線。当時の写真や映像とともに懐かしみませんか。
期間 10月4日(木)まで

